

1 1 月定例教育委員会会議録

開催年月日	令和 6 年11月22日（金）
開催時間	午前10時00分
開催場所	市役所本館 6 階 大会議室
出席委員	浦 上 教育長 水 野 教育長職務代理者 岩 井 委員 藤 井 委員 近 田 委員
出席職員	太田副教育長・塚本教育監・辻内次長・川添教育政策課長・黒井学校教育推進課長・齊藤人権教育課長・山本学務給食課長・辻本教育センター所長・永澤生涯学習課長・谷桂青少年会館長・岸安中青少年会館長

【浦上教育長】 皆さん、おはようございます。

それでは、10月の定例教育委員会を始めたいと思います。よろしくお願いいたします。

まず、本日の会議録署名委員に水野委員を指名しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、本日の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項に規定する定足数を満たしているため、成立していることをご報告いたします。

1 { 1 0 月定例会会議録の承認 }

【浦上教育長】 では、次第の1、10月定例教育委員会会議録の承認について、審議をいたします。

委員の皆様方、何か質疑ございませんでしょうか。

【全委員】 異議なし。

【浦上教育長】 全委員異議なしと認めます。よって、10月の定例会会議録につきましては承認と決しました。

2 { 教育長及び教育委員の報告 }

【浦上教育長】 それでは、次第の2、教育長及び教育委員の報告に移ります。

まず、私の報告ですが、お手元配付の資料のとおりです。

10月 22日（火）	定例教育委員会
〃	第 37 回 国際平和ポスター・コンテスト八尾 3 ライオンズクラブ合同表彰式
10月 23日（水）	9 月市議会定例会本会議(第 5 日)
〃	第 72 回 女性フェスティバル 2024（八尾市文化会館）
〃	第 44 回大阪府公立小学校算数教育研究発表中河内大会(来賓・柏原東小学校)
10月 24日（木）	令和 6 年度近畿都市教育長協議会研究協議会（新宮市）
10月 26日（土）	地域クラブ活動（サッカー）見学（南高安中学校）
10月 27日（日）	第 34 回 八尾国際交流 野遊祭（南本町第一公園）
〃	大阪教育大学創基 150 周年記念式典(来賓・シェラトン都ホテル大阪)
11月 2日（土）	八尾をきれいにする絵画コンクール表彰式（アリオ八尾）
〃	ほっとはあとフォーラム（生涯学習センター）
11月 3日（日）	文化の日表彰式典（八尾市文化会館）
〃	市こ連親善ソフトボール大会閉会式（南木の本防災公園）
11月 5日（火）	「少年を守る日」・「家庭の日」の駅前街頭啓発活動（近鉄八尾駅）
11月 7日（木）	手をつなぐ子らの会「連合運動会」（八尾市立総合体育館）
11月 8日（金）	2024 年度安中老人福祉センター文化祭
〃	大阪府都市教育長協議会秋季研修会(カップヌードルミュージアム大阪池田)
〃	八尾市青少年交流団市長表敬訪問
11月 9日（土）	西山本小学校創立 50 周年記念式典（来賓）
〃	くれよんの会講演会（志紀図書館）
11月 11日（月）	女性教育推進学習講座（講演・くらし学習館）
11月 13日（水）	令和 6 年度 第 1 回八尾市防災会議（八尾商工会議所）
11月 14日（木）	八尾市こどもサミット 2024(中学生・オンライン視聴)
11月 15日（金）	ひゅーまんフェスタ 2024（八尾市文化会館）
〃	八尾市 P T A 協議会役員懇談会
11月 16日（土）	第 43 回 民族文化フェスティバル「ウリカラゲモイム」（八尾市文化会館）
11月 17日（日）	第 32 回 健康・医療・福祉展（生涯学習センター）
〃	第 34 回 八尾市中学校音楽祭（八尾市文化会館）
11月 18日（月）	定例教育委員協議会
〃	校長会（人事案件）
〃	校長会（全国学力調査）（挨拶・オンライン）
11月 19日（火）	いきいき子育てセミナー講演（志紀集会所）
11月 20日（水）	八尾市こどもサミット 2024(小学生・オンライン視聴)
11月 21日（木）	令和 6 年度「中学生・高校生の税の作文」表彰式（八尾市文化会館）

【浦上教育長】私から特にご紹介させていただきたい内容がいくつかあります。まず、11月 7 日（木）、「手をつなぐ子らの連合運動会」がありました。これまでは、中学生も参加していましたが、昨年度からは小学生のみの参加となりました。この運動会は、参加人数が非常に多いため、市内を 4 ブロックに分けて、午前の部に 2 ブロック、午後の部に 2 ブロックで開催されました。私は、午前と午後のどちらも見学しましたが、子どもたちは

元気に、ニコニコと一生懸命に走っており、そのような子どもたちの姿を見て、「本当に頑張ってくれているな」と感じました。また、特別支援学級担当の先生方、校長先生、教頭先生も参加されていて、子どもたちへ「頑張って」という声掛けしている様子を見て、日頃の教育活動を通して、「頑張る」ことの大切さを伝えてくれていると感じました。

次に、11月8日（金）、八尾市青少年交流団が市長表敬訪問に来ました。この交流は、中国の嘉定区と八尾市の中学生との交流であり、過去から継続して取り組んでいる活動です。子どもたちの引率として、校長会会長である曙川中学校の山下校長と教育委員会事務局から黒井学校教育推進課長が参加しました。参加した内容について、後程、黒井課長から報告をお願いします。今回は、9名の子どもたちが参加しましたが、とても元気で、笑顔で出発しました。交流会に参加した子どもの保護者の方と偶然お話をする機会があったので、後日、帰国した子どもと会いましたが、非常にすばらしい4日間であったという報告を受けました。

次に、11月15日（金）、市長と共に、八尾市PTA協議会の役員の方々との懇談会がありました。テーマは、不登校に関わる問題と学校と保護者をつなぐ連絡システムに関してでした。現在、保護者は欠席・遅刻を電話で連絡していますが、「仕事があるので、負担になっている。」、「学校からの配布プリントもメールで送ってもらえれば便利になる」などのご意見をいただきました。実は、来年4月から教育委員会が市内全校に「学校保護者連絡システム」を導入します。そのことを保護者へ伝えたと、非常に喜んでおられました。この学校保護者連絡システムのことを教育委員の皆さまへ紹介してほしいので、後程、川添教育政策課長から報告をお願いします。

最後に、11月16日（木）、第43回民族文化フェスティバルであるウリカラゲモイムに参加しました。八尾市内には、外国にルーツのある子どもが484名います。国で言えば、15ヶ国の子どもたちが日本で過ごしています。そして、八尾市内には、26の民族クラブがあります。これまでのウリカラゲモイムでは、各校での民族クラブの取組発表が主流でしたが、今年は少し違い、民族クラブを設置していない学校の子どもたちも集まっていました。民族クラブが学校に無いため、外国文化に触れる機会が少ないですが、ウリカラゲモイムを通して、皆で歌ったり、他校の取り組みを見るとというのは、すごく良いことだと思います。ウリカラゲモイムを主催する八尾市在日外国人教育研究会の方々には、私の方から「今後ともよろしく願いしたい」とお礼を申し上げました。以上で私からの活動報告は終わります。

それでは、黒井課長から、八尾市青少年交流団との交流会の感想をお願いします。

【黒井学校教育推進課長】 11月13日から日までの3泊4日ということで、私立も含めて八尾市内21名から応募があり、選考の結果、代表の9名の生徒が参加することとなりました。嘉定区の区役所において、区長から激励のセレモニーをしていただいたり、上海市の学校では同世代の子どもたちと交流し、クラブ体験などをさせていただきました。また、ホームビジットということで、交流する生徒の保護者が迎えに来てくれて、夕刻から3時間ほど、それぞれの家庭で過ごすという体験もしました。その他、上海市の嘉定区の街の変遷ということで、様々な博物館や展示資料館等も回らせていただきました。平成29年の交流の際にも、これらの施設に行かせてもらっているのですが、7年前の報告書等を見ると、この7年で随分と上海の街並み、特に嘉定区の街並みが変わっており、例えば自動運

転技術についても、とても飛躍的に変化していると感じました。私達も自動車の自動運転の試乗をさせてもらいました。日本は高速道路で一部の車だけに自動運転が採用されていますが、嘉定区では、運転手が運転席に座る必要がありますが、一般道において、コンピューターでセットすれば、目的地まで自動運転します。参加した子どもたちも、非常にハードスケジュールではありましたが、本当に毎日楽しく過ごしながら、学びながら帰ってきました。また、来年に開催される関西万博の八尾市のブースの中でも、この取り組みを少し報告できればいいなということで、市長部局の担当課では、そういう考えもあるということを知っています。今回参加した子どもたちの各学校では、成果報告会を実施することを学校からも聞いていますが、また、市としてもそういうところも考えがあるということで聞いておりますので、その辺りの情報がありましたら、情報提供させていただきます。

【浦上教育長】 ありがとうございます。続いて、川添課長から、学校保護者連絡システムの報告をお願いします。

【川添教育政策課長】 学校保護者連絡システムについて、簡単にご説明させていただきます。

現在、各学校と市教委から保護者への連絡としては、ほとんどが紙媒体の配布となっています。学校によっては、独自で連絡システムを導入し、既にスマートフォン等による連絡を活用されていますが、市で統一した連絡システムが無い状況です。そのため、学校及び市教委から保護者のスマートフォン等に向けて、一斉にデジタル連絡配信できるシステムを来年度から稼働させることをめざして、現在取り組みを進めているところです。

本システム導入により、これまで行ってきた紙媒体の仕分作業の削減、そしてデジタル配信により、文書の到達性が確実にになります。その他、今回導入するシステムは、欠席遅刻連絡機能やアンケート機能などもありますので、教職員と保護者の両者の利便性向上を図ることができますし、学校からの簡単なアンケートも実施することができるため、より便利になります。以上のとおり、様々な場面で活用ができるシステムであると考えております。

【浦上教育長】 ありがとうございます。保護者との連絡をシステムによって、利便性向上を図ることは、非常に良いことですが、これだけは直接伝えたいという場面では、問題が起こる可能性がありますので、住み分けが必要になると思います。その辺りのことは、事務局でも考えておいてほしいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

それでは、委員の皆様方、この間の活動状況について何かあればご報告をお願いします。

【岩井委員】 今月は、たくさん参加させていただきました。感想を交えて報告させていただきたいと思います。11月2日（土）、14時から生涯学習センターで開催された「ほっとはあとフォーラム」に参加しました。読売新聞の記事にも取り上げていただいていたようですが、会場におられる皆さん全員が、八尾の子どもたちの笑顔を作るために、不登校支援に何ができるのか、関心を持って考え、何かしら行動に移しておられる方々ばかりですので、その熱い思いをみんなで共有できただけでなく、今後、更なる様々な支援に足を踏み出す元気と勇気をもらえたフォーラムであったと思います。

会場の方からも、「数年前と比べると随分と不登校の子どもたちへの支援が充実してきていて、非常にうれしい」と泣いて声を詰まらせながら発言されるというような場面もありまして、八尾の他に先駆けた不登校支援のこれまでのすべての取り組みに本当に敬意と感謝を申し上げたいと思います。

今後も引き続き、不登校支援の充実に向けて各方面、たくさんの方々からお力添えをいただきながら、誰一人取り残すことなく子ども、保護者に寄り添って、共に頑張っていきたいというふうに、教育委員の一人としても、強く思った次第です。

次に、11月3日（日）、文化の日表彰式典に他の教育委員の皆様と一緒に主催者側ということで出席させていただきました。

次に、11月6日（水）、成法中学校で大阪府教育庁の「スクール・エンパワーメント推進事業」の「スマートスクール実現モデル校」の研究発表会がありましたので、参加しました。

研究主題は「自己調整能力を育む授業づくり」と題して、桃山学院教育大学の准教授、木村明憲先生のご指導を受けながら、「子ども主体の授業とはどういう授業なのか」、授業の進め方や在り方、授業づくりについて研究を進めておられました。

2008年に改訂された学習指導要領では、学校教育で「生きる力」の育成を目指す方針の下、「主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努める」ということが明記されています。八尾の学校では、それより前から、子どもたちが「自ら学び、考え、主体的に判断し、振り返って、より良く問題を解決する資質能力の育成」をめざして、様々な実践を行ってきたと、私の経験からも思っております。

しかしながら、一方で、受験がある中学校の授業においては、先生がつい教え込みになってしまって、子どもたちが自律的に学ぼうとする意識や、そのための知識技能などを十分に習得できていない状況があるということも現状としてあると思っております。そこに、成法中学校は、課題意識を向け、これまでの授業に対する意識を180度変えて、子ども主体の授業に改善しようと、果敢に挑戦された先生方のお取り組みに、まずもって、心より敬意を表したいと思います。私も、これまで様々な授業を見せていただけてきましたが、八尾の中学校で、このような先を見据えた授業を見せていただくのは初めてで、大変勉強になりました。単元全体を見通して、計画、実行、振り返りのサイクルを繰り返しながら、すべて生徒たちの手で目標達成に向かって進んでいました。この成法中学校の授業スタイルは、八尾の中学校の授業に新しい風を入れたと思います。これを契機に、各学校でもう一度、「子どもたちが将来、たくましく生きていくために必要な力とはどんな力なのか、そのために今、身に付けさせたい力とはどんなものか。そして、その力を付けさせるにはどうすれば良いのか」ということを、もう一度見詰め直して考えて、議論を深めていただいて、各学校の今後の授業改善につなげていただきたいなと願っております。

次に、11月7日（木）、教育長も報告されておりましたが、「手をつなぐ子らの会・連合運動会」がウイングでありましたので、午前の部に参加させていただきました。子どもたちは、たくさんの団体・ボランティアの方々や保護者の方々に見守られながら、「ポップコーン」の競技や個人走、ダンスをして、本当にみんな楽しく思いっきり運動することが出来ていたと思います。また、帰りには例年どおり、八尾中央ライオンズと青年会議所から素敵なお土産をたくさんい頂いて、非常に喜んでいました。この会の開催に当たり関わってくださったすべての皆様のお力添え、ご尽力に感謝申し上げます。ありがとうございます。

いました。

次に、11月14日（木）と11月20日（水）、「八尾市こどもサミット～いじめ防止に一步ふみだそう～」がオンライン形式で行われましたので、参加させていただきました。小学校、中学校のどちらの部も、子どもたちの交流を聞かせていただいていたことは、各学校ともいじめをなくすために、自分たちで出来ることを見つけようと、子どもたち自身が非常に良く考えて、話し合っただけで行動に移していることが分かり、とてもうれしかったです。また、どの学校でも取り組んでいる挨拶運動にも、子どもたちは明日からは、これまで以上に元気に取り組もうという意欲が出てきたのではないかと考えております。今回のこどもサミットは、オンラインによる通信状況が良くなかったのですが、八尾市全体として、いじめ防止の意識をさらに高めることが出来た良い場になったと考えております。

次に、報告の日程が前後しますが、11月17日（日）、「第34回八尾市中学校音楽祭」がプリズムホールの大ホールでありましたので、参加しました。音楽祭の内容は2部構成になっており、1部は器楽・合唱の部で1校が参加、2部は吹奏楽・器楽の部で8校の参加がありました。どのプログラムも各学校の工夫がたくさん凝らされていて、子どもたち一人ひとりが輝きつつ、また、みんなでその輝きを増すというような演奏や合唱ばかりで、とてもすばらしかったです。子どもたちの緊張しつつも充実した顔が、特に印象に残りました。そして、子どもたちの頑張りはもちろんのことですが、ここまで日々、熱心にご指導いただいた先生方はじめ、お力添えくださった皆様に敬意と感謝を申し上げたいと思います。本当に、会場みんなが楽しく盛り上がった、八尾の誇れるすばらしい音楽会だったと考えております。

【浦上教育長】 ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。

【水野委員】 今、岩井委員から報告がありました成法中学校の研究発表会に参加できなかったのですが、次期学習指導要領の中心概念である自己調整学習を自分なりに研究していきたいと考えておりますので、この場を借りてお伝えさせていただきます。

【浦上教育長】 ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。

【近田委員】 私は、10月24日に教育委員として就任し、定例教育委員会の参加は今日が初めとなりますが、その前に11月14日（木）、20日（水）の八尾市こどもサミットに参加させていただきましたので、その感想をお話させていただきます。先程、岩井委員からもお話しがあったように、モチベーションの高さがとても高いと感じました。サミットを取りまとめるリーダーが、とても真摯に取り組んでいました。「いじめ」という言葉の理解について、情熱的に意欲を持っているが故に、「いじめ」という言葉をもう少し深く落とし込んでいく時期に来たのかなと思います。それは子どもたちだけではなくて、この「いじめ」という言葉を短絡的に使うことで、逆に問題が深刻化するという事象も生起していることもありますので、その辺りを子どもたち自身に教えても良い時期だと思います。それと同様に、八尾市としても、市民の皆様に「いじめ」という言葉が持っている深い意味や範囲などを伝えていかなければ、学校現場の子どもたちや先生方も困ってしまい、市

側も困ってしまっています。「いじめ」に係るスキームが確立されてきましたので、「いじめ」という言葉の意味について、何か政策的なものとして情報を発信していくべきだと強く感じました。

【浦上教育長】 ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。

【水野委員】 1点報告漏れがありました。岩井委員からも報告がありましたが、私も11月3日（日）、文化の日の表彰式展に参加させていただきました。地域の子どものみならず、地域の方々の支援があつてこそその学校であるということを強く認識させていただきました。感謝いたします。

また、10月27日（日）、私が勤務する大阪教育大学の150周年記念式典に教育長にもご参加いただきましたので、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。

【浦上教育長】 ありがとうございます。先程、近田委員からの報告にあつたように、いじめ・差別の内容については、私も同じように感じています。これからは、家庭そして地域への情報発信のあり方について、教育委員会としても考えていきたいと思っています。やはり、子どもが生活する時間は家庭が一番長く、子どもにとっての一番の核だと思っています。そのため、家庭においても、いじめというよりも、人との関わり方の重要性を伝えていくべきだと思います。家庭での接し方が、昔とは変わりつつあると感じており、とても心配しています。だから、学校だけではなく、地域、家庭の共存の中で、いじめについての理解をしっかりと啓発していくべきだと思います。単に、啓発と言うだけではなく、学校・地域・家庭に入っていく必要があります。教育委員会としても、「いじめ」に関して、子どもだけではなく、八尾市民全体に対して、強く働きかけていく方法や手段を考えていくべきだと考えております。事務局にも、しっかり考えてもらうよう、よろしくお願いしたいと思います。私からの感想は以上です。

それでは、他にはいかがでしょうか。

【藤井委員】 まず、11月3日（日）、私も文化の日の表彰式展に参加させていただきました。

次に、11月8日（金）、志紀小学校で出前授業に参加しました。主催は、絵本の読み聞かせをされている「くれよんの会」という市民団体です。ここでは、11月9日（土）にも志紀図書館のほうで講演予定である大西暢夫という方が、先立って講演をしてくださいました。そこでの話は、「和ろうそくは、つなぐ」という本に基づき、日本の伝統の和ろうそくについてのお話をいただきました。和ろうそくは、全部手作りでやっていますが、その原材料はどこから来たのか、またその原材料をどこで作っているのか等、話を深堀りしていくストーリーです。世間で良く使われるSDGsという言葉がありますが、昔の日本は、物を捨てることなく、生活に必要なものを皆で共有して、大事にしながら使い回していたことについて、写真やこれまでの取材などを通して説明してくれました。内容は簡単なものではないのですが、私が想像していた以上に、5年生、6年生の子どもたちが非常に興味を持って聞いていました。私は、体育館の一番後ろで話を聞かせていただきましたが、

前には届かないぐらいの声で、子どもたちの「へえ」とか「それはどうなってるの」という声が聞こえてきて、一生懸命に前を見ながら、大西さんのお話に引き込まれるように聞いている様子を微笑ましく、うれしく見学させていただきました。

翌日の志紀図書館の講演も拝見させていただいたのですが、前日に志紀小学校で出前授業を聞いていた児童の1人が、大西さんの話をもっと聞きたいということで、この場に来ていました。このように、次につながっていく非常に貴重な学習だったと思いました。今後このような機会が、八尾の子どもたちにたくさんあればと思いました。

【浦上教育長】 ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。

【近田委員】 先程、川添課長から保護者連絡システムの説明をいただき、紙の削減につながるので、非常に良い取り組みだと思いました。ただし、教育長が先程おっしゃられていたように、コミュニケーションの大切さや、紙の媒体だけが持っている良さも必ずあると思いますので、その辺りの使い分けをしっかりと残した中で、紙の優位性も考慮しながら、データ配信だけに偏らないことも必要だと考えます。教育委員会として、コミュニケーションの大切さや紙の優位性も整理した上で、データ配信するような仕組みに変えていくべきだと思っております。よろしくお願いいたします。

【浦上教育長】 ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。ないようであれば、次第3の報告事項に移ります。

3 {報告事項}

【浦上教育長】 それでは、次第の3、報告事項に入らせていただきます。なお、本日予定されております報告事項①「いじめの重大事態事案への対応について」は、八尾市情報公開条例第6条第1号の、個人に関する情報であって当該個人の権利利益を害するおそれがあるものと認められるものに該当するため、非公開とすべき内容となりますので、この報告については非公開にしたいと思います。委員の皆様、いかがでしょうか。

【全委員】 異議なし。

【浦上教育長】 全委員異議なしと認めます。よって、本報告については非公開とすることといたします。議事の進行の都合上、この案件につきましては、他の報告事項が終了した後に行いたいと思います。

続きまして、報告事項②「児童生徒用端末の共同調達による更新について」、辻本教育センター所長より報告させていただきます。塚本教育監、辻本所長は前の席へお越しく下さい。

【辻本教育センター所長】 それでは、「児童生徒用端末の共同調達による更新」についての現時点での進捗状況を御報告させていただきます。資料はございません。9月の定例

教育委員協議会でも報告させていただきましたが、新たに委員になられた、近田委員もおられますので、これまでの経緯を含めてご報告させていただきたいと思います。

本市ではG I G Aスクール構想で配備した児童生徒用一人1台端末の更新のため、国の支援を受けるべく大阪府が行う統一、共同調達へ参加しており、現在、担当者が事業部会や作業部会に参加し、端末の調達に向けて作業が進んでいるところであります。統一、共同調達に当たっては、端末のOSごとに共通の仕様書を作成することとなっており、大阪府の共同調達においても、「W i n d o w s O S」、「C h r o m e O S」、「i P a d O S」の3OSから選択する必要が生じました。

G I G Aスクール構想第2期における端末更新に当たって、子どもたちがこれまでと同じ操作感で学びやすいということ、教職員のこれまで5年間のW i n d o w sを活用した指導の蓄積があるということ、教員用の端末がW i n d o w sであり、児童生徒用端末と同じOSのほうが授業等のときに扱いやすいこと、旧端末を予備機としても活用し、端末破損時にも学びを止めない体制を整えること等の理由から、旧端末と同じOSである「W i n d o w s O S」を考えているという内容の提案を令和6年度第1回八尾市I C T活用教育推進協議会にてさせていただきまして、委員の方々に意見をいただき、協議した結果、八尾市としまして「W i n d o w s O S」を選択させていただくことになりましたことをご報告させていただきます。

また、調達方法につきましても、大阪府がOSごと、且つ、購入、あるいはリースごとの共通仕様書を作成する予定をしております。本市も購入、またはリースの選択をする必要があります。予算の平準化等を考慮した上で、契約満了後、端末引渡しの5年リース契約にて調達することを現在、財政担当者と協議をしているところであります。

今後の予定についてであります。令和6年12月に共通仕様書の完成、令和7年2月に入札の告示、令和7年5月に入札により業者が決定することとなっております。財政担当との協議の結果、予算担保が必要であることから、令和6年12月議会にて債務負担行為について承認を得る予定としております。今後、議会の議決を踏まえて対応してまいります。

以上、甚だ簡単ではございますが、進捗状況の報告とさせていただきます。

【浦上教育長】 ただいま報告がありましたが、委員の皆様方、何かご意見等ございませんでしょうか。

【水野委員】 これから発注に向けた仕様書等を作成していくと思いますが、W i n d o w sのリースという方式を選択される理由としては、端末の修繕等が膨大であることに起因していると聞いておりますが、どうしても端末を落とす事案は防ぎきれないと思います。そこで、端末の強度などはどうでしょうか。

【辻本教育センター所長】 端末の破損は、全国的にも課題になっており、今回の第2期においては、どの端末においても少し、これまでよりも耐性を整えたもの、耐久性が非常に増しているような状況にはなっております。

また、画面が外れるパターンの端末がこれまで多かったのですが、そういった反省も踏まえて画面が外れないような形になっている端末も今回の第2期では多くの事業者のが取

り上げておりました、そういったところで業者側もそれに対する対応を考えているというような状況でもあります。

【浦上教育長】 ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。ないようであれば、私から一言申し上げます。G I G Aスクール構想第1期により導入した端末の修理については、教育センターの職員が直営で修繕しています。それに、膨大な時間を要している状況であるため、十分な数の予備機調達を共通仕様書に含むなど、導入後のケアも必要です。予備機が十分に無ければ、端末が破損し、修繕するまでの間に子どもの手元に端末が無い状況が発生します。そのような状況が絶対に発生しないような形でお願いしたいと思いますので、事務局によりしくお願いしたいと思います。先程スケジュールの話がありましたが、新たな端末が子どもたちの手元に届くのは、いつ頃の予定でしょうか。

【辻本教育センター所長】 現時点では未定ですが、令和7年度中には子どもの手元に届く予定です。

【浦上教育長】 分かりました。できるだけ早く配備できればと思います。それでは、他にご意見等ないでしょうか。ご意見がないようですので、本報告については終わります。では、塚本教育監、辻本所長は、自席にお戻りください。

以上を持ちまして公開部分は終了となりますので、傍聴のみなさまは、ご退場いただきますよう、よろしくお願いいたします。議事の都合により暫時休憩します。再開は2分後とします。

(傍聴者 退室)

(以下、非公開審議)